

# Library News

特別号 6 平成 30 年 7 月 12 日発行 大阪産業大学附属高等学校図書館

## 図書委員広報係オススメ本特集!! その 6

図書委員広報係が、みなさんにオススメしたい本を 1 人 1 冊選ぶ企画の第 6 弾です。

これから長い夏休みが始まります。日頃、読書の時間があまり取れないという人も、この期間を有効に活用して、本を通して新しい世界をのぞいてみませんか？

今回はどんな本が紹介されるのでしょうか？ここで紹介された本は図書館にありますので、気になるものが見つかったら、気軽に図書館に来てくださいね。

ただいま、図書館では夏休み貸出期間中です。アツい「読書の夏」を満喫しましょう♪♪

図書館では、ただいま夏休み貸出中です!!

返却期限: 8 月 31 日(金)まで

貸出冊数: 1 人 10 冊まで

この機会に、ぜひ、ご利用ください♪

※図書館開館時間は、午後 2 時まで(終業式まで)

### 1A1 川本尚基 「火花」又吉直樹/著 文藝春秋

僕が皆さんに、ぜひ読んでほしい本は「火花」です。

この本は、売れない芸人と売れない先輩芸人が出会うところから始まります。売れない芸人は先輩芸人に弟子入りします。先輩芸人と過ごすなかで起きるいろいろな出来事から、人生というものがどういうものなのかを感じさせてくれる物語です。

この本の面白いと思うところは、主人公が先輩芸人から与えられる一つひとつの言葉や、思いもつかない行動などから、人と人との関わりの大切さを感じ取っていくところです。

この本は芸人が書いて、芥川賞を受賞したことで話題になりました。ぜひ一度、読んでみてください。



### 1U3 谷航輔 「すごいぞ! 私鉄王国・関西」黒田一樹/著 140B

この本を選んだ理由は、電車が好きな私が読んでみると、さらに鉄道のことをよく分かるので、この本をオススメします。

中身としては、阪急、南海、阪神、近鉄、京阪があり、各社の歴史や豆知識、車両の歴史、その会社にしかないことが書かれています。印象に残ったことは、近鉄の古市駅での増結です。先に着いた 3 両が、3 両位置でドアを開け、また閉めて 7 両より少し前に行き、またドアが開いて後ろの 4 両が着き、前の 3 両はドアを閉めて、後ろ 4 両のドアが開く。そして前の 3 両が動いてつないで発車するということに驚きました。前につなぐ車両はドアが開いて、後ろがつなぐというのが普通のイメージです。この他にも、阪急や阪神なども載っていますので、ぜひ、読んでみてはいかがでしょうか。



#### 図書館からお知らせ

図書館にある観葉植物をお譲りします。  
ご希望の方は、図書館までご連絡ください。

### 2A3 東田陽花 「花のワルツ」川端康成/著 新潮社

私がオススメする本は、川端康成の「花のワルツ」という本です。

川端康成は「雪国」や「伊豆の踊子」をはじめ、さまざまな名作を残した有名な小説家です。日本人で初めてノーベル文学賞をとったことでも知られます。中学校の国語の先生がすすめていたこともあり、どのような作品を書いているのかが気になったので、この本を選びました。

この本は、「花のワルツ」にのって踊る二人のバレリーナを描いた物語になっています。二人のバレエへの考えのすれ違い、情熱が奥ゆかしく書かれていて、どんどん物語に吸い込まれます。バレエが好きな方は必読です。この本には、他にも三つの短編作品が収録されており、どれもインパクトのある物語となっています。

また、脚を悪くして松葉杖をついている南条の台詞「踊りから見れば、僕はもう死人だったんですよ。」と踊りを生と死で表現するユニークさ、そして彼の表情の変化がとても印象に残りました。川端康成のバレエへの熱い気持ちが綴られた一冊となっています。



### 2A6 浦上晶斗 「世界の神々と神話事典」 歴史雑学探究倶楽部/著 学研プラス

私がオススメする本は、「世界の神々と神話事典」です。私がこの本を選んだ理由は、私がしているゲームに神話上のキャラクターが出てきて、その原典・逸話が気になったからです。私がこの本を読んで、すごいなと思ったのは「ヘラクレス」の十二の試練です。これはヘラクレスが罪を償うための試練で、その内容はとても過酷なものでした。内容が気になる方は、ぜひ、この本を読んでみてください。私と同じようにゲームをする人は、この本を読むとゲームがさらに楽しめると思います。



♪裏面もあります♪



### 3A4 野村龍哉 「君の臍臓をたべたい」住野よる/著 双葉社

この本は本当に泣けるので、ぜひ一度皆さんにも読んでいただけたらいいなと思いました。最初、このタイトルを見たときは内臓を食べるなんて想像もできないと思い、あまり良いイメージを持っていませんでした。けれども、実際に読んでみると内容は感動すること間違いなしです。特に僕が皆さんに注目してほしいところは、最後の予想外の展開と、主人公の女の子です。自分が病気だと分かっているのに常に笑顔でいるというところを僕は尊敬しました。

涙が流れる一冊となっているので、ぜひ機会があれば、読んでみてください。本を読むことが苦手な人は、映画を観てから本を読んでみてください。



### 3A5 小林航輝 「鉄道員」浅田次郎/著 集英社

私は、この本の短編集のなかの『鉄道員』に一番感動しました。この話の舞台は北海道の幌舞駅という架空の所です。この小説は映画にもなりました。ロケは、根室本線の幾寅駅を改造して撮影されました。この話は、もう四十年も駅長を勤めている乙松さんが主人公です。彼は、毎日発車する気動車に、笛と旗を持って見送りにホームに立ちます。客のいない日でも、妻と娘が死んでも、吹雪の中でもずっとホームに立ちました。しかし、幌舞駅もついに廃線を迎えることになったのです。でもそんな乙松さんに幸福が訪れました。ある日、一人の鉄道ファンの少女が訪ねてきたのですが、乙松さんは彼女のことを近所にある寺の和尚の孫だと思い込みます。「ゴイチのプレートがある」と少女が言って、乙松さんとも打ち解けてきました。でもある日、和尚から今年の法要をどうするかという電話がかかってきて、そのときに今年和尚の孫が帰ってきていないことが発覚します。そして、その少女は死んだ乙松さんの娘だったのです。その後、乙松さんがどうなったのかは、本を読めばわかります。私はこの本を読んで感動しました。ぜひ、読んでみてください。



### 3U7 衣川竜功 「十角館の殺人」綾辻行人/著 講談社

「本に興味はあるけれど、どの本を読むか迷っている」—そんな人におすすめしたいのが綾辻行人の『十角館の殺人』です。

大分県にある大学のミステリー研究会メンバー達は、十角館と呼ばれる奇妙な建物がある島を訪れた。ここは半年前、当時の十角館の持ち主である中村青司を含めた四重殺人の起こった舞台である。事件に興味を持った彼らは、十角館で一週間過ごすことになるのだが、そこで起きたのは陰惨な連続殺人だった。一方で本土では、もとミステリー研究会メンバーの江南のもとに、ある一通の手紙が届く。それは、半年前に死んだはずの中村青司からのものだった。

綾辻行人の館シリーズの原点で、新本格ミステリーの先駆けとなる名作です。女中のある一言であなたの推理は根底から覆ることになるでしょう。ぜひ、読んでみてください。



#### 図書館では、新しい本を定期的に購入しています

生徒のみなさんのリクエストを取り入れています。  
春に行われた1年生図書館オリエンテーションでのアンケートにも、下記のようなジャンルの本を入れてほしいと声があり、いくつか購入しました。



神話、哲学、現代社会、鉄道、自動車、スポーツ関係、ゲーム関係、アニメ、イラスト関係、英語、スペイン語、韓国、K-POP、人気の小説家(有川浩、乙一、西尾維新など)が書いた小説、ライトノベルなど

すでに図書館にある本もありますが、学校図書館として、蔵書のバランスをみながら、生徒のみなさんのリクエストには、なるべく応えていきたいと思っています。これからもぜひ、相談してくださいね！

### 新着本の案内(一部抜粋)

タイトル	著者	出版社
未来	湊かなえ	双葉社
銃とチョコレート	乙一	講談社
ミスト 短編傑作選	S・キング	文藝春秋
となりのカントくん 4コマ漫画でカント哲学	貫成人	河出書房新社
マンガでわかる! 10代に伝えたい 名言集	定政敬子	大和書房
10年後、君に仕事はあるのか? 未来を生きるための「雇われる力」	藤原和博	ダイヤモンド社
無宗教でも知っておきたい宗教の ことば	島田裕巳	朝日新聞出版
世界神話学入門	後藤明	講談社
池上彰の世界から見る平成史	池上彰	KADOKAWA
世界史で読み解く現代ニュース	池上彰	ポプラ社
カメラが撮らえた大阪の昭和	歴史読本 編集部	KADOKAWA
最強部活の作り方 名門26校探訪	日比野恭三	文藝春秋
周期表に強くなる! 改訂版	齋藤勝裕	SBクリエイティブ
クイズで読み解く天気図	増田雅昭	ベレ出版
ほぼ命がけサメ図鑑	沼口麻子	講談社
モテたい脳、モテない脳	沢口俊之	PHP研究所
太陽紫外線と上手につきあう方法	佐々木政子	丸善出版
ランニングする前に読む本	田中宏暁	講談社
ゲームシナリオの書き方	佐々木智広	SBクリエイティブ
LONDON WALK イギリス英語とロンドンの歴史	R・ヒギンズ	ベレ出版

この他にもいろいろあります。気になる人は図書館へ Go!!